

## カーディアックコントロール CK-MB

版番号  
1.3改訂日:  
2021/10/09前回改訂日: 2018/10/17  
初回作成日: 2013/10/31

## 1. 化学品及び会社情報

製品名 : カーディアックコントロール CK-MB

製品番号 : 518507299, 518507701

**供給者の会社名称、住所及び電話番号**

供給者の会社名称 : ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

住所 : 東京都港区港南1-2-70  
1080075  
Japan

電話番号 : 0120-600-152  
FAX番号 : 0120-600-153  
緊急連絡電話番号:  
緊急連絡先: : カスタマーソリューションセ  
ンター  
0120-600-152

**推奨用途及び使用上の制限**

使用上の制限 : 専門ユーザー向け。

担当部署 : クオリティーマネジメント部

## 2. 危険有害性の要約

## GHS 分類

本製品は複数の構成試薬からなるキット製品です。危険有害性の要約にはキット製品としてのGHS分類結果を記載しています。各構成試薬成分の情報は組成及び成分情報を参照ください。

## GHS ラベル要素

GHS 分類基準に該当しない。

## GHS 分類に該当しない他の危険有害性

知見なし。

## 3. 組成及び成分情報

*Ctr. low / level I*

## GHS 分類

GHS 分類基準に該当しない。

化学名又は一般名 : 感染性があるものとして取り扱う。

## 成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	化審法 (ENCS)/安衛法 (ISHL) 番号

## カーディアックコントロール CK-MB

版番号  
1.3改訂日:  
2021/10/09前回改訂日: 2018/10/17  
初回作成日: 2013/10/31

Sucrose	57-50-1	>= 20 - < 30	
Triethanolamine hydrochloride, crystallized	637-39-8	>= 1 - < 10	2-308 / 1-215, 2-353 / 1-215
リンゴ酸	97-67-6	>= 1 - < 10	2-1442

*Ctr. high / level II*

## GHS 分類

GHS 分類基準に該当しない。

化学名又は一般名 : 感染性があるものとして取り扱う。

## 成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	化審法 (ENCS) / 安衛法 (ISHL) 番号
Sucrose	57-50-1	>= 20 - < 30	
Triethanolamine hydrochloride, crystallized	637-39-8	>= 1 - < 10	2-308 / 1-215, 2-353 / 1-215
リンゴ酸	97-67-6	>= 1 - < 10	2-1442

## 4. 応急措置

- 一般的アドバイス : 被災者を一人にしない。
- 吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移動する。  
意識がない場合は、回復体勢にし、医師の指示を受ける。  
症状が持続する場合は、医師に連絡する。
- 皮膚に付着した場合 : 皮膚の炎症が継続する場合は、医師に連絡すること。  
皮膚に付着した場合は、水で十分にすすぐこと。  
衣服に付いた場合、衣服を脱ぐ。
- 眼に入った場合 : 直ちに、眼を十分な流水で、勢いよく洗い流す。  
コンタクトレンズをはずす。  
損傷していない眼を保護する。  
洗浄中は眼を大きく開ける。  
眼刺激が治まらない場合は、専門医に相談する。
- 飲み込んだ場合 : 口を水で洗浄し、その後多量の水を飲む。  
気道を確保する。  
ミルクやアルコール飲料を与えない。  
意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。  
症状が持続する場合は、医師に連絡する。  
口を水ですすぐ。

## カーディアックコントロール CK-MB

版番号  
1.3改訂日:  
2021/10/09前回改訂日: 2018/10/17  
初回作成日: 2013/10/31

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : 情報無し。

医師に対する特別な注意事項 : 救急医療手順は、産業医療に責任のある医師に相談して設定すべきである。

---

**5. 火災時の措置**

- 適切な消火剤 : 現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
- 使ってはならない消火剤 : 大型棒状の水
- 特有の危険有害性 : 情報無し。
- 特有の消火方法 : 化学物質の火災に対する標準手順。  
現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
- 消火を行う者の保護 : 消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。

---

**6. 漏出時の措置**

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 保護具を使用する。  
粉じんの発生を避ける。  
粉じんを吸い込まないよう留意。
- 環境に対する注意事項 : 安全を確認してから、もれやこぼれを止める。  
流出が著しく回収できない場合は、地方自治体に通報する。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。

---

**7. 取扱い及び保管上の注意****取扱い**

- 火災及び爆発の予防 : 粉じんの発生を避ける。  
粉じんが発生する場所では、換気を適切に行う。
- 安全取扱注意事項 : 皮膚や眼への接触を避けること。  
個人保護については項目 8 を参照する。  
作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。  
洗浄水は、国及び地方自治体の規制に従い処分する。
- 接触回避 : データなし
- 衛生対策 : 使用中は飲食しないこと。  
使用中は禁煙。  
休憩前や終業時には手を洗う。

## カーディアックコントロール CK-MB

版番号  
1.3改訂日:  
2021/10/09前回改訂日: 2018/10/17  
初回作成日: 2013/10/31

## 保管

- 安全な保管条件 : 容器を密閉し、乾燥した換気の良い場所に保管する。  
電気設備及び作業資材は技術安全基準に準拠していなければならない。
- 保管状態に関する追加情報 : ラベルあるいは添付文書を参照
- 保管安定性に関する詳しい情報 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

## 8. ばく露防止及び保護措置

*Ctr. low / level I*

## 作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

成分	CAS 番号	指標 (暴露形態)	管理濃度 / 許容濃度	出典
.alpha.-D-Glucopyranoside, .beta.-D-fructofuranosyl	57-50-1	TWA	10 mg/m3	ACGIH

*Ctr. high / level II*

## 作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

成分	CAS 番号	指標 (暴露形態)	管理濃度 / 許容濃度	出典
.alpha.-D-Glucopyranoside, .beta.-D-fructofuranosyl	57-50-1	TWA	10 mg/m3	ACGIH

設備対策 : データなし

## 保護具

## 手の保護具

- 飛沫等に接触した場合:
- 材質 : ニトリルゴム  
破過時間 : > 30 min  
手袋の厚さ : > 0.11 mm

- 完全接触の場合:
- 材質 : ブチルゴム  
破過時間 : > 480 min  
手袋の厚さ : > 0.4 mm

- 備考 : 選ばれた防護手袋は、EU 指令 2016/425 の仕様と、それから派生する規格 EN374 を満たすものでなければならない。この推薦は、安全データシートで言及されていて、当社が指定した適用法のために、当社が供給した製品にのみ有効。手

## カーディアックコントロール CK-MB

版番号  
1.3

改訂日:  
2021/10/09

前回改訂日: 2018/10/17  
初回作成日: 2013/10/31

袋の供給業者が提供する透過性および破過時間に関する指示に従う。また、切り傷、擦り傷、接触時間など、製品が使われる特定の環境条件も考慮する。製造メーカーと相談の上、作業場所に相応しい防護手袋を着用すること。

- 眼の保護具 : 純水入りの眼洗浄ボトル  
密着性の高い安全ゴーグル
- 皮膚及び身体の保護具 : 作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、保護具を選択する。

### 9. 物理的及び化学的性質

#### *Ctr. low / level I*

- 物理状態 : 固体
- 色 : 白色
- 淡黄色
- 臭い : 特徴的
- 臭いのしきい(閾)値 : 非該当
- 融点/ 範囲 : データなし
- 沸点/ 沸騰範囲 : データなし
- 可燃性 (固体、気体) : 燃焼を持続する。
- 可燃性 (液体) : 燃焼を持続する。
- 爆発下限界及び爆発上限界/ 可燃限界  
爆発範囲の上限 / 可燃上限値 : データなし
- 爆発範囲の下限 / 可燃下限値 : データなし
- 引火点 : 引火しない。
- 自然発火点 : データなし
- 分解温度 : データなし
- pH : 非該当
- 蒸発速度 : データなし

## カーディアックコントロール CK-MB

版番号  
1.3改訂日:  
2021/10/09前回改訂日: 2018/10/17  
初回作成日: 2013/10/31

自然発火温度	:	データなし
粘度		
粘度(粘性率)	:	非該当
動粘度(動粘性率)	:	非該当
溶解度		
水溶性	:	可溶
溶媒に対する溶解性	:	データなし
n-オクタノール/水分配係数 (log 値)	:	データなし
蒸気圧	:	データなし
密度及び/又は相対密度 比重	:	データなし
相対ガス密度	:	非該当
爆発特性	:	非爆発性
酸化特性	:	本製品は酸化性物質としては分類されない。

***Ctr. high / level II***

物理状態	:	固体
色	:	白色
		淡黄色
臭い	:	特徴的
臭いのしきい(閾)値	:	非該当
融点/ 範囲	:	データなし
沸点/沸騰範囲	:	データなし
可燃性(固体、気体)	:	燃焼を持続する。

## カーディアックコントロール CK-MB

版番号  
1.3改訂日:  
2021/10/09前回改訂日: 2018/10/17  
初回作成日: 2013/10/31

可燃性（液体）	:	燃焼を持続する。
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界		
爆発範囲の上限 / 可燃上限値	:	データなし
爆発範囲の下限 / 可燃下限値	:	データなし
引火点	:	引火しない。
自然発火点	:	データなし
分解温度	:	データなし
pH	:	非該当
蒸発速度	:	データなし
自然発火温度	:	データなし
粘度		
粘度（粘性率）	:	非該当
動粘度（動粘性率）	:	非該当
溶解度		
水溶性	:	可溶
溶媒に対する溶解性	:	データなし
n-オクタノール／水分配係数 （log 値）	:	データなし
蒸気圧	:	データなし
密度及び／又は相対密度 比重	:	データなし
相対ガス密度	:	非該当
爆発特性	:	非爆発性
酸化特性	:	本製品は酸化性物質としては分類されない。

---

10. 安定性及び反応性

反応性	:	通常の使用条件において既知の危険な反応はない。
-----	---	-------------------------

## カーディアックコントロール CK-MB

版番号  
1.3

改訂日:  
2021/10/09

前回改訂日: 2018/10/17  
初回作成日: 2013/10/31

化学的安定性	: 通常の状態では安定。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件において既知の危険な反応はない。 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
避けるべき条件	: データなし
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: 危険有害な分解生成物は知られていない。

### 11. 有害性情報

#### *Ctr. low / level I*

##### 急性毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

##### 成分:

##### Sucrose:

急性毒性（経口） : LD50 経口 (ラット): 29,700 mg/kg  
LD50 経口 (マウス): 14,000 mg/kg

急性毒性（吸入） : 急性毒性推定値: > 30 mg/l  
試験環境: 粉じん/ミスト  
方法: 専門家の判断

急性毒性（経皮） : 急性毒性推定値: > 5,000 mg/kg  
方法: 専門家の判断

##### 皮膚腐食性/刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

##### 成分:

##### リンゴ酸:

結果 : 皮膚に刺激性。

##### 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

##### 成分:

##### リンゴ酸:

結果 : 眼への刺激



**カーディアックコントロール CK-MB**版番号  
1.3改訂日:  
2021/10/09前回改訂日: 2018/10/17  
初回作成日: 2013/10/31**呼吸器感作性又は皮膚感作性****皮膚感作性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**呼吸器感作性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**生殖細胞変異原性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**発がん性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**成分:****Sucrose:**

備考 : この製品に 0.1% 以上存在している成分で、IARC によりヒト発がん性物質の可能性があり、となり得る、またはヒト発がん性物質であるとして確認されている物はない。

**リンゴ酸:**

備考 : この製品に 0.1% 以上存在している成分で、IARC によりヒト発がん性物質の可能性があり、となり得る、またはヒト発がん性物質であるとして確認されている物はない。

**生殖毒性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**特定標的臓器毒性（単回ばく露）**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**成分:****Sucrose:**

アセスメント : この物質または混合物は特定標的臓器毒性物質（単回ばく露）としては未分類。

**Triethanolamine hydrochloride, crystallized:**

アセスメント : この物質または混合物は特定標的臓器毒性物質（単回ばく露）としては未分類。

**リンゴ酸:**

暴露の主経路 : 吸入（粉じん/ミスト/煙）  
アセスメント : 呼吸器への刺激のおそれ。

**特定標的臓器毒性（反復ばく露）**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

## カーディアックコントロール CK-MB

版番号  
1.3改訂日:  
2021/10/09前回改訂日: 2018/10/17  
初回作成日: 2013/10/31**成分:****Sucrose:**

アセスメント : この物質または混合物は特定標的臓器毒性物質(反復ばく露)としては未分類。

**Triethanolamine hydrochloride, crystallized:**

アセスメント : この物質または混合物は特定標的臓器毒性物質(反復ばく露)としては未分類。

**リンゴ酸:**

アセスメント : この物質または混合物は特定標的臓器毒性物質(反復ばく露)としては未分類。

**誤えん有害性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**成分:****Sucrose:**

データなし

**Triethanolamine hydrochloride, crystallized:**

データなし

**リンゴ酸:**

データなし

**詳細情報****成分:****Sucrose:**

備考 : 通常の使用条件下では健康を損ねることが知られておらず、予想もされない。

**Triethanolamine hydrochloride, crystallized:**

備考 : 通常の使用条件下では健康を損ねることが知られておらず、予想もされない。

***Ctr. high / level II*****急性毒性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**成分:****Sucrose:**

急性毒性(経口) : LD50 経口(ラット): 29,700 mg/kg

## カーディアックコントロール CK-MB

版番号  
1.3改訂日:  
2021/10/09前回改訂日: 2018/10/17  
初回作成日: 2013/10/31

LD50 経口 (マウス): 14,000 mg/kg

急性毒性 (吸入) : 急性毒性推定値: > 30 mg/l  
試験環境: 粉じん/ミスト  
方法: 専門家の判断

急性毒性 (経皮) : 急性毒性推定値: > 5,000 mg/kg  
方法: 専門家の判断

**皮膚腐食性/刺激性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**成分:****リンゴ酸:**

結果 : 皮膚に刺激性。

**眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**成分:****リンゴ酸:**

結果 : 眼への刺激

**呼吸器感作性又は皮膚感作性****皮膚感作性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**呼吸器感作性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**生殖細胞変異原性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**発がん性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**成分:****Sucrose:**

備考 : この製品に 0.1% 以上存在している成分で、IARC によりヒト発がん性物質の可能性があり、となり得る、またはヒト発がん性物質であるとして確認されている物はない。

**リンゴ酸:**

備考 : この製品に 0.1% 以上存在している成分で、IARC によりヒト発がん性物質の可能性があり、となり得る、またはヒト発がん性物質であるとして確認されている物はない。

## カーディアックコントロール CK-MB

版番号  
1.3改訂日:  
2021/10/09前回改訂日: 2018/10/17  
初回作成日: 2013/10/31

ん性物質であるとして確認されている物はない。

**生殖毒性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**特定標的臓器毒性（単回ばく露）**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**成分:****Sucrose:**

アセスメント : この物質または混合物は特定標的臓器毒性物質（単回ばく露）  
としては未分類。

**Triethanolamine hydrochloride, crystallized:**

アセスメント : この物質または混合物は特定標的臓器毒性物質（単回ばく露）  
としては未分類。

**リンゴ酸:**

暴露の主経路 : 吸入（粉じん/ミスト/煙）  
アセスメント : 呼吸器への刺激のおそれ。

**特定標的臓器毒性（反復ばく露）**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**成分:****Sucrose:**

アセスメント : この物質または混合物は特定標的臓器毒性物質（反復ばく露）  
としては未分類。

**Triethanolamine hydrochloride, crystallized:**

アセスメント : この物質または混合物は特定標的臓器毒性物質（反復ばく露）  
としては未分類。

**リンゴ酸:**

アセスメント : この物質または混合物は特定標的臓器毒性物質（反復ばく露）  
としては未分類。

**誤えん有害性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**成分:****Sucrose:**

データなし

## カーディアックコントロール CK-MB

版番号  
1.3改訂日:  
2021/10/09前回改訂日: 2018/10/17  
初回作成日: 2013/10/31

## Triethanolamine hydrochloride, crystallized:

データなし

## リンゴ酸:

データなし

## 詳細情報

成分:

## Sucrose:

備考 : 通常の使用条件下では健康を損ねることが知られておらず、  
予想もされない。

## Triethanolamine hydrochloride, crystallized:

備考 : 通常の使用条件下では健康を損ねることが知られておらず、  
予想もされない。

## 12. 環境影響情報

*Ctr. low / level I*

## 生態毒性

成分:

## Sucrose:

魚毒性 : LC50 (魚類): > 100 mg/l  
曝露時間: 96 h

## 環境毒性アセスメント

水生環境有害性 短期 (急性) : 本製品には既知の生体毒性は無い。

水生環境有害性 長期 (慢性) : 本製品には既知の生体毒性は無い。

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。

環境に関係する他の生物 : データなし

## Triethanolamine hydrochloride, crystallized:

## 環境毒性アセスメント

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。

環境に関係する他の生物 : データなし

## カーディアックコントロール CK-MB

版番号  
1.3改訂日:  
2021/10/09前回改訂日: 2018/10/17  
初回作成日: 2013/10/31**リンゴ酸:****環境毒性アセスメント**

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。

環境に関係する他の生物 : データなし

**残留性・分解性**

データなし

**生体蓄積性****成分:****Sucrose:**n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: -3.67  
(log 値)**Triethanolamine hydrochloride, crystallized:**n-オクタノール／水分配係数 : 備考: データなし  
(log 値)**リンゴ酸:**n-オクタノール／水分配係数 : 備考: データなし  
(log 値)**オゾン層への有害性**

非該当

**他の有害影響**

データなし

***Ctr. high / level II*****生態毒性****成分:****Sucrose:**魚毒性 : LC50 (魚類): > 100 mg/l  
曝露時間: 96 h**環境毒性アセスメント**

水生環境有害性 短期 (急性) : 本製品には既知の生体毒性は無い。

水生環境有害性 長期 (慢性) : 本製品には既知の生体毒性は無い。

## カーディアックコントロール CK-MB

版番号  
1.3改訂日:  
2021/10/09前回改訂日: 2018/10/17  
初回作成日: 2013/10/31

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。

環境に関係する他の生物 : データなし

**Triethanolamine hydrochloride, crystallized:****環境毒性アセスメント**

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。

環境に関係する他の生物 : データなし

**リンゴ酸:****環境毒性アセスメント**

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。

環境に関係する他の生物 : データなし

**残留性・分解性**

データなし

**生体蓄積性****成分:****Sucrose:**n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: -3.67  
(log 値)**Triethanolamine hydrochloride, crystallized:**n-オクタノール／水分配係数 : 備考: データなし  
(log 値)**リンゴ酸:**n-オクタノール／水分配係数 : 備考: データなし  
(log 値)**オゾン層への有害性**

非該当

**他の有害影響**

データなし

## カーディアックコントロール CK-MB

版番号  
1.3

改訂日:  
2021/10/09

前回改訂日: 2018/10/17  
初回作成日: 2013/10/31

### 13. 廃棄上の注意

#### 廃棄方法

残余廃棄物 : 感染性物質としての特別処理は、現地の規制（消毒と焼却）上義務です。  
薬剤または使用済み容器で池、水路、溝を汚染しないこと。  
認可された廃棄物処理業者へ委託する。  
現地の規定に従順する場合は、廃水として処分できる。

汚染容器及び包装 : 残りの容器を空にする  
製品入り容器と同様に処分する。  
空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、認可を受けた廃棄物処理業者に委託する。  
空の容器を再使用しない。

### 14. 輸送上の注意

#### 国際規制

陸上輸送 (UNRTDG)  
危険物として規制されていない

航空輸送 (IATA-DGR)  
危険物として規制されていない

海上輸送 (IMDG-Code)  
危険物として規制されていない

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質（該当・非該当）  
非該当

#### 国内規制

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

### 15. 適用法令

*Ctr. low / level I*

#### 関連法規

消防法  
危険物、指定可燃物に該当しない。

#### 化審法

優先評価化学物質

化学名	番号
トリエタノールアミン	108



カーディアックコントロール CK-MB

版番号  
1.3

改訂日:  
2021/10/09

前回改訂日: 2018/10/17  
初回作成日: 2013/10/31

**労働安全衛生法**

**製造等が禁止される有害物**

非該当

**製造の許可を受けるべき有害物**

非該当

**健康障害防止指針公表物質**

非該当

**変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）**

非該当

**変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）**

非該当

**名称等を通知すべき危険物及び有害物**

非該当

**名称等を表示すべき危険物及び有害物**

非該当

**特定化学物質障害予防規則**

非該当

**鉛中毒予防規則**

非該当

**四アルキル鉛中毒予防規則**

非該当

**有機溶剤中毒予防規則**

非該当

**労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）**

非該当

**毒物及び劇物取締法**

非該当

**化学物質排出把握管理促進法**

非該当

**高圧ガス保安法**

非該当

**火薬類取締法**

非該当

**船舶安全法**

危険物として規制されていない

## カーディアックコントロール CK-MB

版番号  
1.3

改訂日:  
2021/10/09

前回改訂日: 2018/10/17  
初回作成日: 2013/10/31

### 航空法

危険物として規制されていない

### 海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送 : 有害液体物質には該当しない

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

### 麻薬及び向精神薬取締法

麻薬向精神薬原料（輸出・輸入許可）

非該当

特定麻薬向精神薬原料（輸出・輸入許可）

非該当

### 廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物

#### この製品の成分について各国インベントリーへの記載情報：

AIIC : インベントリーに従わない

DSL : この製品には、カナダ DSL または NDSL リストに載っていない以下の成分が含まれている。

Human serum /-plasma / -hemolysate, lyophilized

1-ヒドロキシ-2(1H)-ピリドン

NZIoC : インベントリーに従わない

ENCS : インベントリーに従わない

ISHL : インベントリーに従わない

KECI : インベントリーに従わない

PICCS : インベントリーに従わない

IECSC : インベントリーに従わない

TCSI : インベントリーに従わない

TSCA : TSCA インベントリに登録されている物質を含む製品。

*Ctr. high / level II*

## カーディアックコントロール CK-MB

版番号  
1.3改訂日:  
2021/10/09前回改訂日: 2018/10/17  
初回作成日: 2013/10/31

## 関連法規

## 消防法

危険物、指定可燃物に該当しない。

## 化審法

優先評価化学物質

化学名	番号
トリエタノールアミン	108

## 労働安全衛生法

## 製造等が禁止される有害物

非該当

## 製造の許可を受けるべき有害物

非該当

## 健康障害防止指針公表物質

非該当

## 変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）

非該当

## 変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）

非該当

## 名称等を通知すべき危険物及び有害物

非該当

## 名称等を表示すべき危険物及び有害物

非該当

## 特定化学物質障害予防規則

非該当

## 鉛中毒予防規則

非該当

## 四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

## 有機溶剤中毒予防規則

非該当

## 労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）

非該当

## 毒物及び劇物取締法

非該当

## 化学物質排出把握管理促進法

非該当

## カーディアックコントロール CK-MB

版番号  
1.3

改訂日:  
2021/10/09

前回改訂日: 2018/10/17  
初回作成日: 2013/10/31

### 高圧ガス保安法

非該当

### 火薬類取締法

非該当

### 船舶安全法

危険物として規制されていない

### 航空法

危険物として規制されていない

### 海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送 : 有害液体物質には該当しない

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

### 麻薬及び向精神薬取締法

麻薬向精神薬原料（輸出・輸入許可）

非該当

特定麻薬向精神薬原料（輸出・輸入許可）

非該当

### 廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物

### この製品の成分について各国インベントリーへの記載情報：

AIIC : インベントリーに従わない

DSL : この製品には、カナダ DSL または NDSL リストに載っていない以下の成分が含まれている。

Human serum /-plasma / -hemolysate, lyophilized

1-ヒドロキシ-2(1H)-ピリドン

NZIoC : インベントリーに従わない

ENCS : インベントリーに従わない

ISHL : インベントリーに従わない

KECI : インベントリーに従わない

PICCS : インベントリーに従わない

IECSC : インベントリーに従わない

TCSI : インベントリーに従わない

## カーディアックコントロール CK-MB

版番号  
1.3改訂日:  
2021/10/09前回改訂日: 2018/10/17  
初回作成日: 2013/10/31

TSCA : TSCA インベントリに登録されている物質を含む製品。

*Ctr. low / level I*

## GHS ラベル要素

GHS 分類基準に該当しない。

*Ctr. high / level II*

## GHS ラベル要素

GHS 分類基準に該当しない。

## 16. その他の情報

日付フォーマット : 年/月/日

## その他の略語の全文

AIIC - オーストラリアの工業化学品インベントリ; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - テリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリ; (Q)SAR - (定量的)構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TEGI - タイに既存の化学物質のインベントリ; TCSI - 台湾化学物質インベントリ; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法(米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータ

## カーディアックコントロール CK-MB

版番号  
1.3

改訂日:  
2021/10/09

前回改訂日: 2018/10/17  
初回作成日: 2013/10/31

はここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。

JP / JA / 2010